

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

2016(28)年 週 報

4月24日

「主は私の羊飼い」

第4聖日

第3452号

聖
言

主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません。詩篇23:1

主の弟子となる①
「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るよう、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終りまで、いつも、あなたがともにもいます。」(マタイ二八ノ一九、二〇)。
社会には上下関係、主従関係、コーチと選手関係、しかし、クリスチャンはキリストの弟子になるというのが基本です。イエスは十字架につけられ、死者の中からよみがえられて後、イエスに従う者たち、つまり弟子たしに「全世界に出て行き、弟子としなさい」とい明確な命令をお与えになりました。この命令のなかで、イエスはご自分の使命を教会に委ねられました。弟子と言う言葉には二つの主要な概念が含まれています。一つはつき従う者、信奉者。二つ目は指導を受ける者、徒弟。弟子としての一面は、付き従う、信奉者になること、すなわちある人物に付き従い、その人の信奉者になることです。もう一つは指導を受ける、徒弟です、つまり教えを学んでいる者であることを表します。イエスの概念には両方の概念が含まれているように思われます。さらにイエスは「この命令のなかで、どうやって弟子とするかも説明しておられます。イエスは「行って、バプテスマを授け、教えなさい。」と言われました。つまり弟子たちは出て行かねばなりません。全世界にイエス・キリストのメッセージを携えて行くためです。また弟子たちはバプテスマを授けなければなりません。(CIBTE主の弟子よ

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年四月一七日午前一〇時 礼拝 山本

「光のいざもろしき」

「あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあつて、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。」（エペソ五ノ八）

祈り

愛する天の父なる神様。熊本に続いて大きな地震で五十名に余る方々が犠牲になっておられます。私たちは遠く離れています。被災者の方々の心労はいかばかりであるか、はかりしれません。被災者の方々にエス様の救いを与えてください。一日も早く平常の生活に戻るようしてください。近くにある原発も地震から守られるようお願いします。主イエスの御名前によりおいのりいたします。

悪魔は有名な宗教改革者ルーテルの信仰をだめにしようとして過去の忌まわしい彼の罪の生活を次から次へと走馬灯のように目の前に現した。ルーテルは自己弁護をせず、赤インクの入ったつぼを投げて、主イエスの血は全ての罪を赦すと叫びました。以前は暗やみでしたが、今は主にあつて光となりました。暗やみに隠すのでなく、赤裸々に白昼のなかに言い表すのです。プロスポーツ選手の賭博行為のため、安定した生活はできなくなるでしょう。しかし、それを黙って、豊かな生活をしたとしても、いつ捕まるのかと怯えていなければなりません。それより、華やかな生活はできなくても、主イエスの十字架のよって永遠に罪を赦され、光のなかに生活できるのは幸いです。私たちは主にあつて光の子となりました。すなわち、自らの思い、言葉、行動を通して、主イエスの愛ときよさをあらわすのです。昨日は五十年ぶりの高校のクラス会をしました。立派な地位を築いている人が多くいました。私は教会において神様に仕えさせているということを証しさせて

いただきました。

二〇一六年四月二〇日午後七時 祈祷会 山本牧師

「ダニエルを見た夢③」（ダニエル連第一六回）

「彼は、いと高き方に逆らうことばを吐き、いと高き方の聖徒たちを滅ぼし尽く沿うとする。彼は時と法則をかえようとし、聖徒たちは、ひと時とふた時と半時の間、彼の手にゆだねられる。」（ダニエル七ノ二五）

ダニエルはBC600頃少年時代にイスラエルより捕虜でバビロンに捕虜として連れていかれ、高齡まで大臣として用いられた。かれが夢と幻を見ておびえたのである。二五はBC一五〇年頃エルサレム神殿で豚をいけにえとしてささげたアンテイおこす四世はユダヤの律法を変えたので、ダニエルの預言は彼のことであると言う学者もいる。しかも、ダニエル書をBC一五〇頃に書かれたという学者もいる。しかし、私たちはBC六〇〇年頃にダニエルがバビロンで書いたことを信じる。さらにダニエルの見た幻はやがて、終末に偽キリストが自分を神として世界の秩序を破壊しようとすることを預言している。神の言葉にたつて、再臨の主イエスのもとに空中携拳される備えをしておかねばならない。

ペンテコステ（聖霊降臨）聖会

日時	五月二日（火）祝日
「御言葉と聖霊」	午前一〇時 聖会 山本牧師
「聖霊の能力」	午後二時 聖会 足達牧師
「聖霊と教会」	午後七時 聖会 西田牧師

本部五月行事計

- 一日(日) 礼拝後 役員会
 - 三日(火) ペンテコステ聖会 午前一〇時、午後二、七時
 - 六日(金) 楽しい月一回の祈り 午後一時
 - 一〇日(火) 納骨堂掃除 午前一〇時
 - 一六日(月) 愛の園総会 午前一〇時四五分
 - 一八日(日) 前半期、合同召天記念献金約束日、
 - 二三日(月) 説教塾 神港教会 午前十一時
 - 二七日(火) 大丘集会 午後五時
- ※ 会計役員 小段姉 大内姉

五月の召天会員

- 三日 長田典雄兄 五周年
- 四日 後藤 昇兄 三七周年
- 八日 北村文子姉 一九周年
- 十四日 村山植吉兄 三六周年
- 十五日 山本よね姉 二五周年
- 一七日 三上 誠兄 五周年
- 二一日 北田昌民兄 五六周年
- 二五日 桑田たけよ姉 二六周年
- 二八日 梶原孝子姉 五五周年
- 二九日 梶原又エ姉 二八周年
- 三十日 三永くら姉 七三周年
- 三十日 松尾定子姉 四六周年